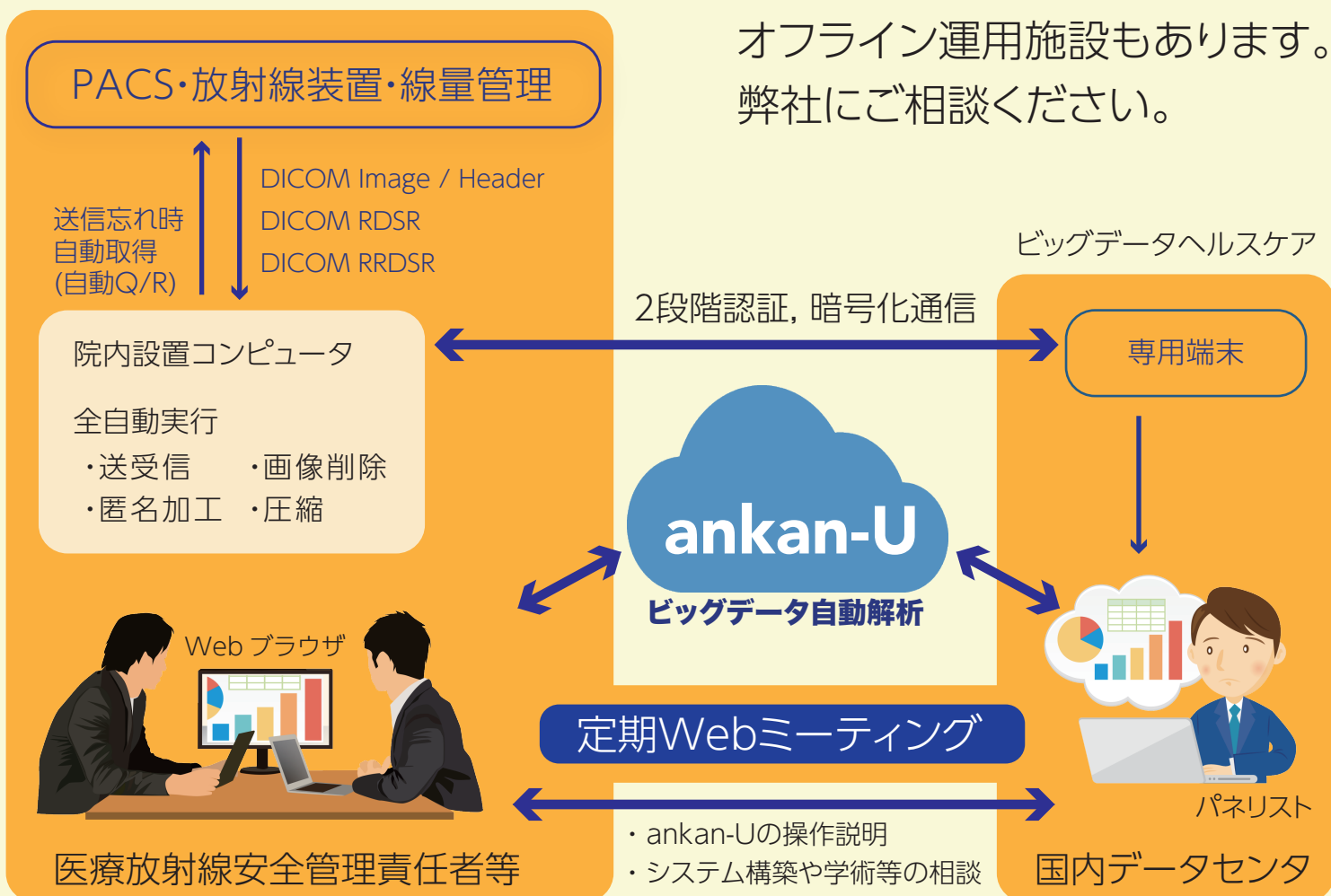
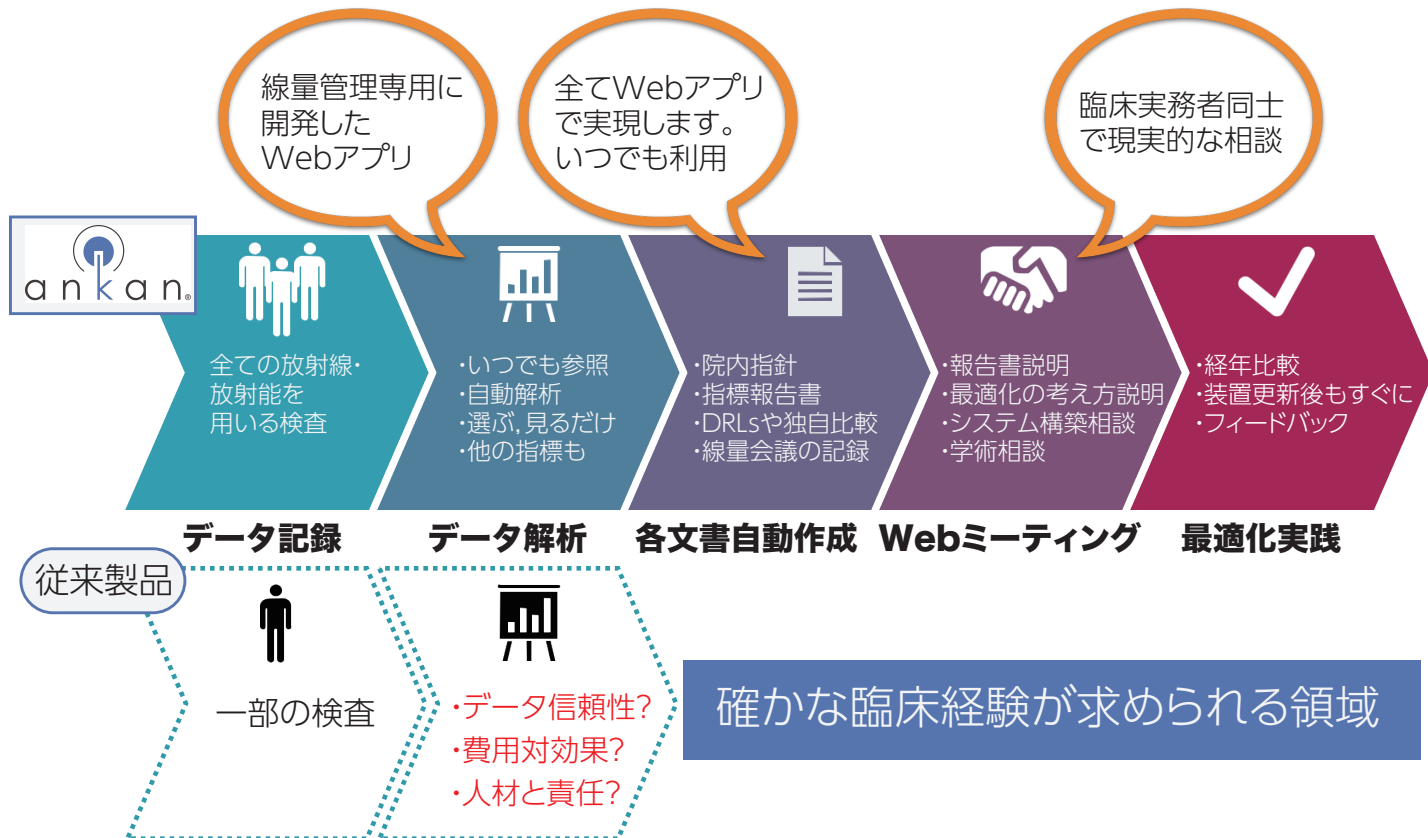


患者の医療被ばく線量 記録・管理を自動処理

- **標準化**
 - ・国際標準規格対応 (DICOM)
 - ・線量記録・管理の国際標準データフロー対応 (IHE)
- **報告書**
 - ・Webブラウザでいつでも様々な電子報告書を作成
 - ・医療放射線安全管理会議や立入検査等にご利用
- **最適化**
 - ・定期Webミーティング
 - ・結果や報告書の説明、最適化をご相談
- **全自動**
 - ・院内設置コンピュータは自動実行 (送受信・画像削除・匿名加工及び圧縮)
 - ・いつでもWebブラウザで





被ばく記録・管理では統計知識をもって自身で解析を行い、報告書を作成するなど煩雑な作業が必要です (CT検査だと1検査名9解析)。この悩みを解決する情報システムが国際標準データフローを満たし、全自動で線量管理を行う「ankan」です。施設の規模にかかわらず幅広くご利用いただいています。

①は法令とガイドライン対応に必要な項目(番号順に実施)

②は全体傾向の把握に利用

③は撮影技術の把握に利用

ankan

ホーム ① 診療用放射線の安全管理 ② 最適化支援 (全体傾向) ③ 最適化支援 (撮影技術) 業務管理の支援 DICOM ドキュメント

1-1 医療被ばくの必要項目
1-2 施設情報の登録と指針策定
1-3 患者情報の修正
1-4 管理・記録対象医療機器等
1-5 線量記録と管理 (会議用)
1-6 線量記録と管理 (報告書)

操作性を重視(ankan-Uのメニュー)



製造販売元

PDRファーマ株式会社

文献請求先及び問い合わせ先

TEL 03-3538-3624

〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング

2023年11月作成
12311010Z
RYU-1-002